

2025年度 新任・新人薬剤師研修会 － 医薬品情報について －

沖縄県薬剤師会 薬事情報委員会

宮里 威一郎

（沖縄県薬剤師会 会営薬局とよみ）

本講義の内容

- ・医薬品情報とは
- ・医薬品情報の入手方法について
- ・実際の情報ツールを活用してみよう
- ・自分に必要な医薬品情報とは



添付文書

インタビューフォーム

今日の治療薬とか...

各種ガイドライン

X、Instagram？

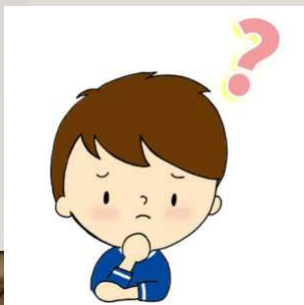
などなど...



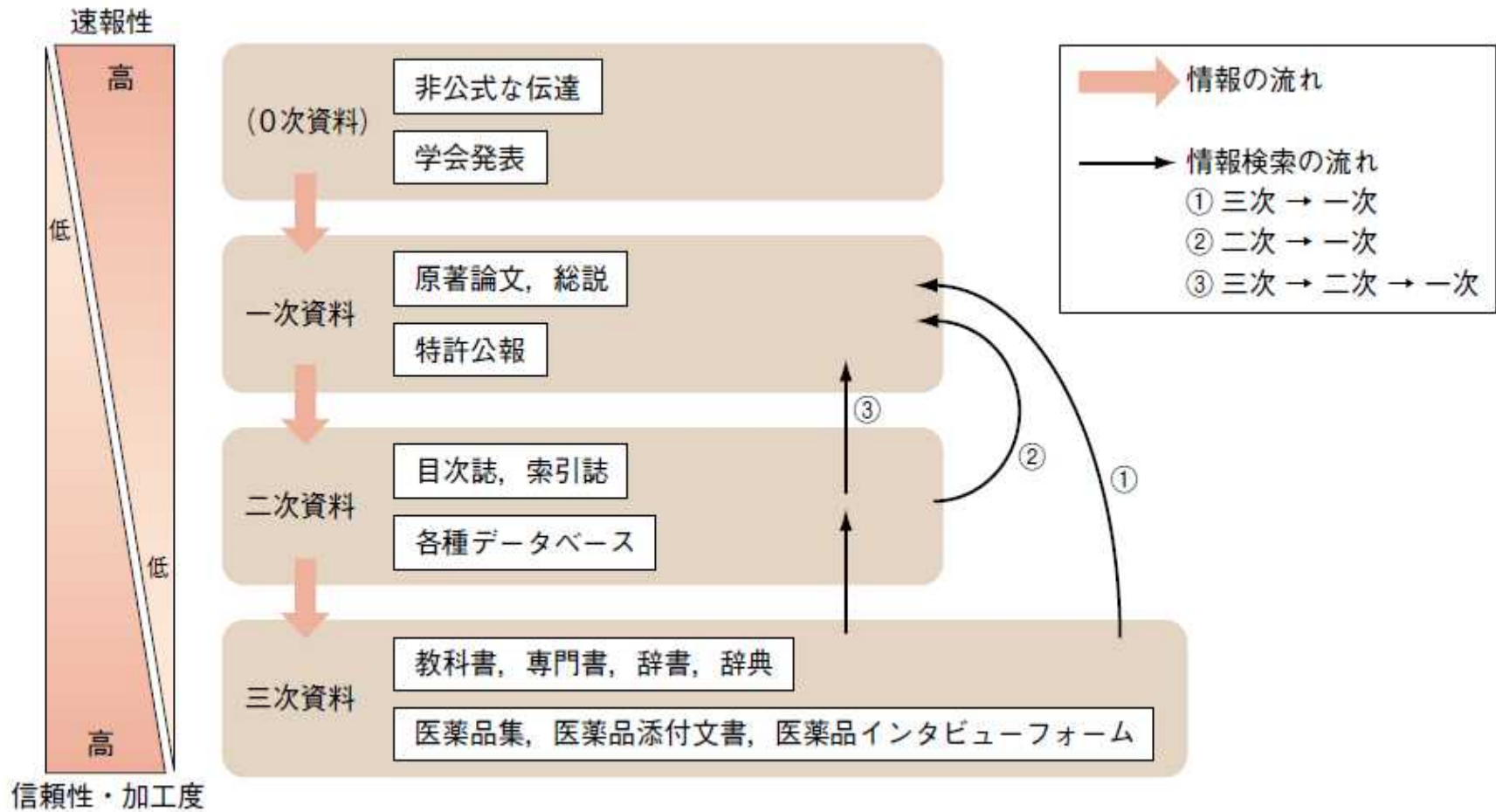
情報量は膨大であり、情報の信頼性のみならず、

**所属医療機関の特性や情報を適用する患者（または患者集団）
への情報の適合性や必要性等を勘案して取捨選択し、
効率よく収集する必要がある。**

**情報源は信頼性の高いものを選択して使用し、収集した情報は
専門的評価を行わなければならない。**



医薬品情報の分類



添付文書

- 医薬品情報としては唯一の法的根拠のある公的文書
- 有効性・安全性・品質を確保するために必要な情報を提供する
基本的手段
- 記載要項によって様式、記載項目などが規定されている

インタビューフォーム(IF)

IFは添付文書等の情報を補完し、薬剤師等の医療従事者にとって
日常業務に必要な

- 医薬品の品質管理のための情報
- 処方設計のための情報
- 調剤のための情報
- 医薬品の適正使用のための情報
- 薬学的な患者ケアのための情報

等が集約された総合的な個別の医薬品解説書

インタビューフォームの活用

- 薬効薬理の項目では、作用部位・作用機序などの情報が詳細に記載
- 臨床データパッケージ
- 安定性試験
- 特定患者に関する情報
- 海外での使用状況
- 輸液容器の予備容量が明示されている

インタビューフォーム オススメ活用法

インタビューフォームの「**開発の経緯**」に注目！

その薬の薬効はもちろんのこと、何を期待されて開発されてきたか、その薬の製剤特徴など1ページで様々な情報が得られます。

時間あるときや、安定性を調べる機会に見てみてください！



例) リフヌア錠では…

1. 開発の経緯

咳嗽は、医療機関を受診する患者の主訴として頻度が最も高い症候である¹⁾。成人の咳嗽は持続期間に基づき、急性（3週間未満）、遷延性（3週間以上8週間未満）又は慢性（8週間以上）に分類される²⁾。多くの慢性咳嗽患者は、原因疾患への特異的な治療により奏効するが、治療抵抗性を示し改善が不十分な場合（治療抵抗性の慢性咳嗽）や、徹底した検査にもかかわらず原因疾患が不明であり、既知の疾患の臨床的な経験に基づく治療にも抵抗性の場合（原因不明の慢性咳嗽）がある。難治性の慢性咳嗽に対する効果的な治療法は確立しておらず、咳嗽が持続することにより身体的、社会的及び精神的な生活の質が低下する³⁾。原因疾患によらない非特異的な咳嗽治療薬としては中枢性鎮咳薬等が存在するが、有害事象の問題点から使用を控えることが推奨されており、難治性の咳嗽治療薬へのニーズはいまだ満たされていない²⁾。

リフヌア錠 45mg の有効成分であるゲーファピキサントクエン酸塩は、F. Hoffmann-La Roche, Ltd.（以下、Roche 社）が海外（米国）で創製した選択的 P2X3 受容体拮抗薬である⁴⁾。当初は Roche 社及び Afferent Pharmaceuticals, Inc.（以下、Afferent 社）によって海外で開発が進められていたが、2016 年 7 月に Merck Sharp & Dohme LLC, a subsidiary of Merck & Co., Inc. (MSD)（以下、MSD 社）が Afferent 社を買収し、その後は、MSD 社により新規作用機序を有する非麻薬性で末梢に作用する経口投与可能な咳嗽治療薬として開発された。日本を含む国際共同試験等の結果から、ゲーファピキサントクエン酸塩が日本人患者においても難治性の慢性咳嗽に対する有効性、安全性及び忍容性を有することが確認されたため、2021 年 2 月に承認申請を行い、2022 年 1 月に「難治性の慢性咳嗽」を効能又は効果として承認された。

緊急安全性情報・安全性速報 (イエローレター・ブルーレター)

重要

2007年3月
No.06-01

緊急安全性情報

タミフル服用後の異常行動について

抗インフルエンザウイルス剤、タミフルカプセル75、タミフルドライシロップ3%につきましては、今年2月に入り、タミフルを服用したとみられる10代のインフルエンザ患者様が、自宅で療養中、自宅マンションから転落死するという痛ましい事例があったことから、2月28日、厚生労働省は、医療関係者に注意喚起を行ったところです。弊社におきまして、インフルエンザ治療開始後の注意事項についてご説明いただくようお願いして参りました。

しかしながら、3月20日、タミフルの服用後に10代の患者様が2階から転落して骨折したとする症例が2例報告されたことから、本剤の使用に際しましては、特に下記の点に十分注意下さいますようお願い申し上げます。

10歳以上の未成年の患者においては、因果関係は不明であるものの、本剤の服用後に異常行動を発現し、転落等の事故に至った例が報告されている。このため、この年代の患者には、合併症、既往歴等からハイリスク患者と判断される場合を除いては、原則として本剤の使用を差し控えること。

また、小児・未成年者については、万が一の事故を防止するための予防的な対応として、本剤による治療が開始された後は、①異常行動の発現のおそれがあること、②自宅において療養を行う場合、少なくとも2日間、保護者等は小児・未成年者が一人にならないよう配慮することについて患者・家族に対し説明を行うこと。

なお、インフルエンザ脳症等によっても、同様の症状が現れるとの報告があるので、上記と同様の説明を行うこと。

重要

2015年2月
14-03号

安全性速報

ラミクタール® 錠小児用 2mg、5mg、 ラミクタール® 錠 25mg、100mg による 重篤な皮膚障害について

2014年9月～2014年12月までの約4ヵ月の間に、本剤との因果関係が否定できない重篤な皮膚障害が発現し、死亡に至った症例が4例報告されました。これら4例はいずれも用法・用量が守られていない症例であり、皮膚障害の発現後、重篤化するまで本剤の投与が中止されていない症例でした。そこで、更なる適正使用の徹底を図るべく、本剤の「使用上の注意」の「警告」を改訂することに致しました。

なお、これらの症例を含めて、2008年12月12日の販売開始以降、2015年1月26日までの間に、本剤の投与により、重篤な皮膚障害が発現し死亡に至った症例が16例報告されております（推定使用患者約376,000人[※]）。注）推定使用患者数は販売開始から2014年12月31日まで

本剤の使用にあたっては、以下の点につきましてご留意ください。

用法・用量を遵守してください。

用法・用量を超えて本剤を投与した場合に皮膚障害の発現率が高くなります。

- 投与開始時は定められた用法・用量を超えないこと
- バルプロ酸ナトリウム併用時の投与開始 2週間までは隔日投与にすること（成人のみ）
- 維持用量までの漸増時も定められた用法・用量を超えないこと
- 増量時期を早めないこと

皮膚障害の早期発見、早期治療に努めてください。

- 発疹に加え以下に示す症状があらわれた場合には、重篤な皮膚障害に至ることがあるので、直ちに本剤の投与を中止すること

○発熱(38℃以上)	○眼充血
○口唇・口腔粘膜のびらん	○咽頭痛
○全身倦怠感	○リンパ節腫脹 等

- 処置が遅れると重篤な転帰をたどることがあるので、早い段階で、皮膚科専門医に相談し、適切な処置を行うこと
- 患者又は家族に対して、発疹や上記の症状があらわれた場合には直ちに受診し、医師・薬剤師に本剤を服用している旨を伝えるよう指導すること

医薬品リスク管理計画(RMP)

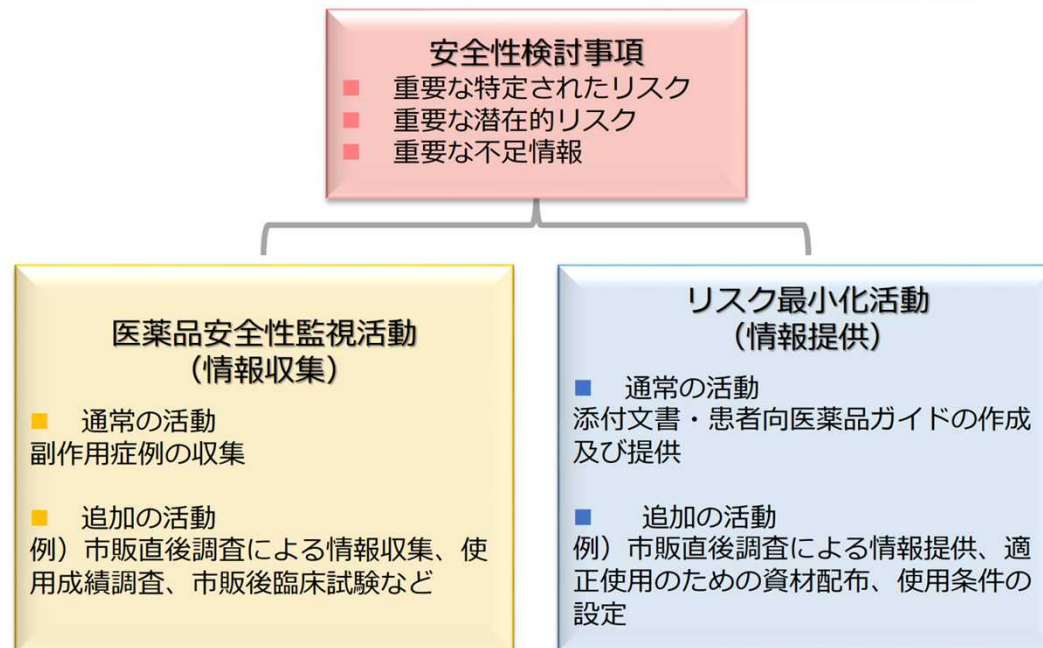
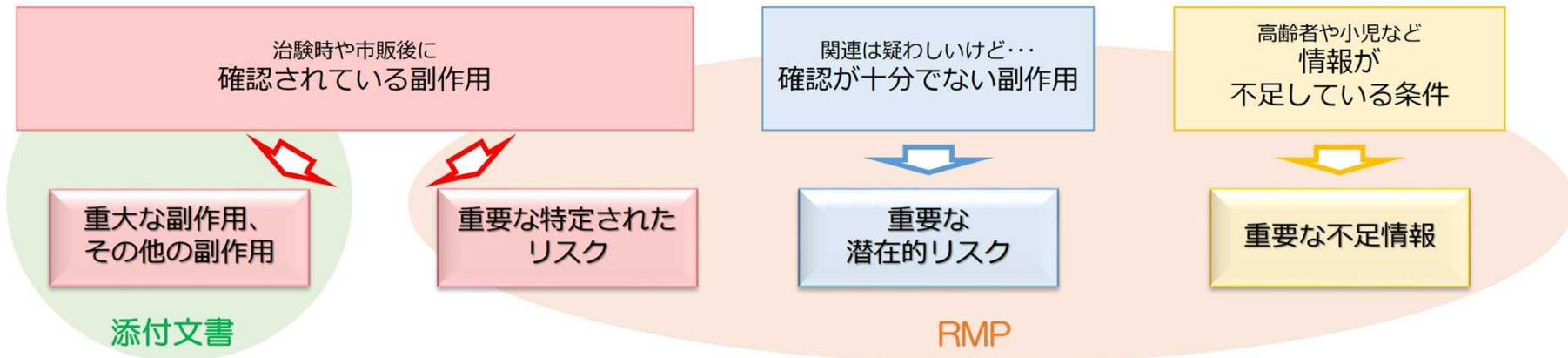
医薬品のリスク(副作用)を最小化することを目的に作られる計画書

医薬品の「開発」「審査」「市販後」まで一貫したリスク管理を、ひとつの文書に分かり易くまとめ、調査・試験やリスクを低減するための取り組みの進捗に合わせて、または、定期的に確実に評価が行われるようにするものです。



治験時の症例数は限られているため、医薬品との因果関係が確認できたリスクもあれば、関連は疑わしいが十分に確認しきれないリスクもあります。また、高齢者や小児など、症例数が少ないために情報不足の条件もあります。

添付文書もRMPもリスクが記載された文書ですが、図のように記載されているリスクの種類が違います。既に確認されたリスクだけでなく、潜在的リスクや不足情報が記載されているのがRMPの特徴の1つです。



ジャディアンス®錠 10 mg・25 mgに係る
医薬品リスク管理計画書（RMP）の概要

販売名	ジャディアンス®錠10 mg ジャディアンス®錠25 mg	有効成分	エンパグリフロジン
製造販売業者	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	薬効分類	873969, 87219, 873999
提出年月日		令和6年5月31日	

1.1. 安全性検討事項

【重要な特定されたリスク】	【重要な潜在的リスク】	【重要な不足情報】
低血糖	腎障害	心血管リスクの高い患者への投与時の安全性
性器感染	骨折	高齢者への投与時の安全性
尿路感染	悪性腫瘍	腎機能障害患者への投与時の安全性
体液量減少に関連する事象	体重減少の安全性への影響	肝機能障害患者への投与時の安全性
多尿・頻尿	下肢切断	
ケトン体増加による影響・ケトアシドーシス	肺炎	

1.2. 有効性に関する検討事項

使用実態下での長期使用における2型糖尿病患者に対する有効性	使用実態下での高齢者における2型糖尿病患者に対する有効性
---	--

↓上記に基づく安全性監視のための活動

2. 医薬品安全性監視計画の概要

通常の医薬品安全性監視活動
追加の医薬品安全性監視活動
市販直後調査（慢性腎臓病）
特定使用成績調査（慢性心不全患者を対象とした長期使用に関する調査）
特定使用成績調査（慢性腎臓病患者を対象とした長期使用に関する調査）

3. 有効性に関する調査・試験の計画の概要

[該当なし](#)

↓上記に基づくリスク最小化のための活動

4. リスク最小化計画の概要

通常のリスク最小化活動
追加のリスク最小化活動
市販直後調査による情報提供（慢性腎臓病）
医療従事者向け資材（ジャディアンス錠10mg・25mg 適正使用のお願い）（2型糖尿病）の作成と提供
医療従事者向け資材（ジャディアンス錠10mg 適正使用のお願い）（慢性心不全）の作成と提供
医療従事者向け資材（ジャディアンス錠 10mg 適正使用のお願い）（慢性腎臓病）の作成と提供
患者向けの資材（ジャディアンスを服用される患者さんへ）（効能共通）の作成と提供

RMP資材
による
情報提供

有害事象
発生時の
報告

ジャディアンス[®]の服用中*は下記の症状に注意し、症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

脱水の症状

喉が渇く 体のだるさ めまい 尿量の減少

【水分補給のポイント】

服用初期 ▶ 喉が渇く前に水分を摂る



低血糖の症状

特に糖尿病の治療をしている患者さんでは、低血糖により、以下のような症

尿路感染

トイレが近い

排尿時の痛み

残尿感

性器感染

陰部のかゆみ

女性の場合 おりものの色やにおいの変化

尿路感染および性器感染から重大な感染症（腎盂腎炎、フルニエ壊疽、敗血症など）に至ることがありますので、以下のことに日ごろから気をつけましょう。

- ・トイレを我慢しないように
- ・陰部を清潔に
- ・十分な水分補給

異常に気づいたときは、医師にご相談ください。

特に、局所の熱感や疼痛、皮膚に黒色変化がみられる場合はただちに受診してください。



ケトアシドーシスの症状

悪心・嘔吐 食欲減退 腹痛 異常に喉が渇く
だるさ 呼吸困難 意識障害

に関わらず、このような症状があらわれた場合、ただちに医療機関してください。以下にあてはまる方は、注意が必要です。

からインスリン分泌能が低下しているといわれている方

剤を飲まれている方

能が低下している方

病の治療をしている患者さんで、
インスリンの減量や中止を行った方
や下痢などで食事が摂れない方
症がある方

を起こしやすい方

ン、めん類などの糖質の過度な制限は避けるようにしましょう。



発熱や下痢、嘔吐などがあるとき、 食事が摂れないときは…

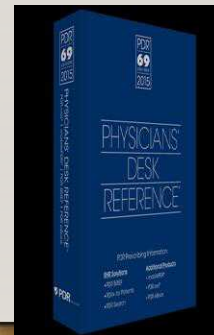
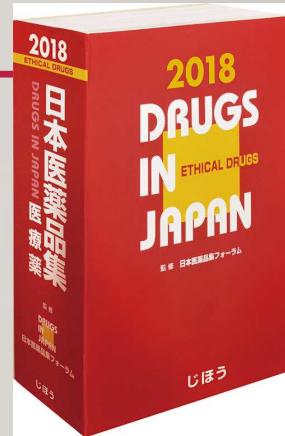
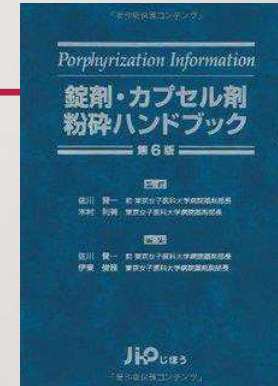
発熱や下痢、嘔吐などがあるときや食欲不振で食事が十分に
摂れないとき^{※5}は血糖値が不安定になり、脱水になることがあり
ます。そのときは、薬を減らしたり、一時的に止めたりする必要が
ある場合があります。食事や水分が摂れない場合が続く際は、
ジャディアンスの服用を中止し、医師に相談しましょう。

また、食事が摂れない手術のときも、手術前に薬を一時的に止め
る必要がある場合があります。薬を飲んでいないことを、医師に相談
しましょう。

※5 このような状態は、シックデイとよばれます。

医薬品集(書籍)

- 日本医薬品集 Drug in Japan
- 今日の治療薬
- ポケット医薬品集
- 医薬品集専用アプリ
- Drugs in Pregnancy and Lactation
- 妊娠と授乳
- 各種ガイドライン
- 薬がみえる



インターネットサイト

- ・ 厚生労働省ホームページ
- ・ PMDAホームページ
- ・ 日本薬剤師会ホームページ
- ・ 日本病院薬剤師会ホームページ
- ・ 医療従事者専用総合サイト
(SAFE-DI m3.com おくすり110番)
- ・ 海外のサイト / Drugs.com
- ・ 沖縄県薬剤師会ホームページ

沖縄県薬剤師会ホームページ(会員ページ)



一般社団法人

沖縄県薬剤師会

Okinawa Pharmaceutical Association

[トップページ](#)

[薬剤師会について](#)

[県民の皆様へ](#)

[薬剤師の皆様へ](#)

[お問い合わせ](#)



「緊急安全性情報」及び「安全性速報」について



緊急避妊薬の調剤に関する情報提供書等について



オンライン資格確認の導入について



カテゴリー

DI資料集



麻薬・向精神薬
毒劇物等取扱



医薬品安全性
情報関連





術前に中止を考慮すべきサプリメント・ハーブ類(PDF)



術前に中止を考慮すべき
サプリメント・ハーブ類(PDF)



医薬品適応外使用情報集

医薬品適応外使用情報集



DI実例集

DI実例集



か サプリメント・健康食品・ハーブ等と相互作用のある医薬品一覧							
サプリメント名	服用者の期待する摂取効果	相互作用のある医薬品	相互作用	出現するおそれのある症状	対応	備考	文献
カシアボイモ	血糖値低下	血糖降下剤全般	インスリン抵抗性の改善作用があるとされている	低血糖	血糖降下剤を服用している人は併用すべきはでない。		
カテキン (茶)	体脂肪減少	鉄剤	タンニン前駆体を含むので鉄剤の吸収を阻害する	効果減弱	時間をずらして服用する		(35)
	コレステロール低下 がん予防効果	ワルファリン	INR(international normalized ratio)を低下させ、ワルファリンの作用に拮抗作用する	作用減弱	ワルファリンを使用している患者には、一般に、生薬を原料としたサプリメントによる自己治療を行わないように指導する。		(43)
		炭酸リチウム	炭酸リチウムの消化管吸収が減少し血中リチウム濃度が減少	作用減弱	同時摂取を避ける		(35)
カモミール (カミツレ)	リラックス効果	ワルファリン	ワルファリンと同じクマリン類を有するため作用が増強される	ただし臨床的には問題となつたことはない	多量摂取を避ける	アレルギーを起こすことがある	(3) (35)
	健胃作用 消炎鎮痛作用	鉄剤	鉄とタンニン複合体を形成し、鉄剤の消化管吸収が減少する	効果減弱	同時摂取を避ける		
カブサイシン	→「トウガラシ」の項を参照のこと						
ガラナ	滋養強壮 疲労回復	降圧利尿剤	利尿作用の増強の可能性	ふらつき	多量摂取を避ける	ガラナにはカフェイン、テオフィリン、テオブロミンが含まれる	(2)
ガルシニア・カンボジア	ダイエット効果 ・脂肪合成を阻害すると言われている	アスピリン サリチル酸	血中薬物濃度の上昇	出血傾向	併用を避ける	国立医薬品食品衛生研究所において、ガルシニア抽出物のラットに対する1年間の長期毒性試験を実施した結果、ラットの精巣に影響が認められたとする中間報告が出ている。 摂取目安量の上限:ヒドロキシクエン酸に換算して1日1人当たり1.5g	(24) (35) (38)
カルニチン (L-カルニチン)	体脂肪燃焼 ダイエット効果 ・1日摂取量の上限目安量は約1000mgまで	現在のところ報告なし			慢性肝疾患の場合はカルニチン代謝が低下している可能性があるので摂取しない	医薬品では塩化物が使用されているが、サプリメントのL-カルニチンは、L-カルニチンそのものの結晶粉末や、L-カルニチンのL-酒石酸塩やフマル酸塩などが利用されている。	(2)
キダチアロエ	便秘改善	現在のところ報告なし				妊娠時、月経中、腎疾患、クローン病、痔疾に禁忌	(2)
キチン・キトサン	ダイエット効果(最近の報告により否定されている) ・キチンを脱アセチル化したものがキトサン。 キトサンを関与成分とした特定保健用食品が許可。(コレステロールの吸収を抑える)	ワルファリン	キチン・キトサンは高分子であるため、薬剤を吸着することが報告されている。(in vitro)	薬効減弱	服用時間をずらすことも回避できるが、薬物療法を優先して、高分子サプリメントの摂取は避けたほうが良い。	ワルファリンや免疫抑制剤のようなTDM大正薬を服用している患者では、高分子サプリメントの利用はさけるようにする。 カニアレルギーのある人は注意。	(48)
ギムネマ	血糖値低下 ダイエット効果	糖尿病治療薬(インスリンおよび経口血糖降下剤)	ギムネマ酸の糖吸収阻害作用により相乗効果	作用増強→低血糖	血糖値が下がりにくいよう摂取には注意する	薬に含まれるギムネマ酸が、舌にある甘味受容体をブロックするだけでなく、腸管におけるブドウ糖吸収サイトをブロックする。このことにより摂取した糖の腸管からの吸収を抑制する。	(1) (2)
		鉄剤	腸での鉄の吸収を阻害する成分を含む	効果減弱	貧血の悪化		
キャッツクロー	抗炎症作用 免疫力向上	肝の薬物代謝酵素CYP3A4で代謝される薬剤	代謝促進(in vitro)	作用減弱(ただし臨床での報告はない)	併用注意	・慢性関節リウマチ等自己免疫性疾患の患者には禁忌	(2)
		降圧剤(血管拡張剤)	作用増強(成分のリノコフィリンが末梢血管を拡張するため)	過度の降圧	摂取しない		
		免疫抑制剤	作用阻害(免疫刺激作用を有するため)	作用減弱	摂取しない		
ギャバ(GABA)	リラクゼーション効果	現在のところ報告なし					(2)
魚油(Fish oil)	→EPAおよびDHAの項を参照のこと						
ギンネム茶 ぎん茶	ミネラル補給	データなし					(1)
グアバ茶	血糖値上昇を抑える グアバ葉ポリフェノールは特定保健用食品	糖尿病治療薬	グアバ葉ポリフェノールはαグルコシダーゼ阻害作用を持つため、相加作用により血糖降下作用が増強される	低血糖	併用は避ける	* どうしても併用したい場合には、医師の了承を得たうえで、必ず血糖値を定期的にモニターしながら併用する。	(2) (47)

適応外使用について



一般社団法人
沖縄県薬剤師会
Okinawa Pharmaceutical Association

[トップページ](#)[薬剤師会について](#)[県民の皆様へ](#)[薬剤師の皆様へ](#)[お問い合わせ](#)[宮里威一郎さん](#)[トップ](#) > [会員TOP](#) > [DI資料集](#) > [医薬品適応外使用情報集](#)

50音順

適応外使用（off-label use）：医薬品の添付文書の「効能・効果（適応）」の項目には、当該医薬品の有効性が確かめられた疾患（適応症）が記載されています。

しかし、実際の医療の現場では適応症として承認されていない対象疾患に対して、医師によって当該医薬品が投与される場合があります。これを「適応外使用」と呼びます。また、厚労省に承認されていない用法・用量による処方も「適応外使用」と呼ぶ場合があります。

これらの適応外使用には、海外では認可されていたり、国内で数多くのエビデンスがあるにもかかわらず、厚労省による承認が得られていない場合などもあり、担当医師の判断（裁量）によって、当該医師の責任で独自に行われています。

このコーナーでは当センターで収集した適応外使用の情報を提供していますが、適応外使用を容認するものではなく、あくまで調剤業務の一助となるべく情報を公開しているものです。適応外処方が疑われるような処方せんに遭遇した際には、必ず医師に疑義照会を行ってください。なお保険請求に関する責任は一切負いかねますのでご了承ください。

あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ	た
ち	つ	て	い	ち	に	お	の	は	り	う	っ	は	せ	ア	は

海外のお薬がやってきたら・・・

沖縄は米軍基地があるという土地柄、海外のお薬を持参してくるケースがたまにあります。

医師から持参薬識別(鑑別)を依頼された時、何を参考にしますか？



DRUGS.COMを使ってみよう！



Drugs A-Z Pill Identifier Interactions Checker New Drugs Pro Edition More Register Sign In

Find Drugs & Conditions

Enter drug name or medical condition, pill imprint, etc.



Trending searches: [gabapentin](#), [amlodipine](#), [tramadol](#), [lisinopril](#), [prednisone](#)



Drugs & Medications



Pill Identifier



Interactions Checker



Conditions & Diseases



Search

Browse all medications: [A](#) [B](#) [C](#) [D](#) [E](#) [F](#) [G](#) [H](#) [I](#) [J](#) [K](#) [L](#) [M](#) [N](#) [O](#) [P](#) [Q](#) [R](#) [S](#) [T](#) [U](#) [V](#) [W](#) [X](#) [Y](#) [Z](#) [0-9](#)

Drugs A-Z

Pill Identifier

Drug Interaction Checker

Compare Drugs

News

Pro Edition

More...



Stellar Blade × NIKKEコラボ
NIKKEのPCプラットフォーム正式リリース
勝利の女神：NIKKE

Pill Identifier

By using the Pill Identification Wizard, you agree to the following terms:

This Service is intended for use by consumers in the United States.

Your use of this product acknowledges acceptance of these restrictions, disclaimers, and limitations. You expressly acknowledge and agree that Multum, Truven Health Analytics, Inc., National Library of Medicine and Drugs.com are not responsible for the results of your decisions resulting from the use of the Service, including, but not limited to, your choosing to seek or not to seek professional medical care, or from choosing or not choosing specific treatment based on the Service.

Every effort has been made to ensure that the information provided in the Service is accurate, up-to-date and complete, but no guarantee is made to that effect. In addition, the drug information contained herein may be time sensitive.

The Service does not endorse drugs, diagnose patients, or recommend therapy. The Service is an informational resource designed to assist licensed healthcare practitioners in caring for their patients and provide consumers with

Agree and Continue

錠剤のコードは？

何色？

Pill Identifier

Search by Imprint, Shape or Color

Use the pill finder to identify medications by visual appearance or medicine name. All fields are optional.

Enter imprint

Select color

Select shape

形は？

Enter the letters or numbers from your pill

Select shape



Search

このお薬ってドーピングになりますか？

世界的な大会だけではなく、国民スポーツ大会(国体)においてもドーピング検査が導入されています。40を超える競技があり、高校生から社会人が出場するため、対象となる人数は多くいることが想像されます。

もしかしたら、患者さんやその家族が国体選手かも？

相談されたらどうしたら・・・？

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)を

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



ご存じですか？

こちらのホームページから調べることができます。

日本アンチ・ドーピング機構(JADA)

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



文字サイズ 標準 拡大



? よくあるご質問

アスリート / JADA加盟団体

医療関係の方

教育関係の方

一般の方

企業関係の方

アンチ・ドーピングとは

ルールと規則違反

事業と活動

JADAについて

FAIR PRIDE

使用する薬について調べる・相談する

➤ 疾患別に注意が必要な治療薬を確認

➤ 薬についての問合せ

➤ Global DRO

(薬・成分検索システム / 外部サイト)

➤ スポーツファーマシストを探す



[HOME](#)[サーチ](#)[ヘルプ](#)[よくある質問と回答 \(FAQS\)](#)

ユーザータイプ

競技者

競技

サッカー

購入国

日本

検索

ビンプロロール

検索

成分のステータス

ビンプロロール (Bisoprolol)

他の成分名

ビンプロロールフマル酸塩

ステータス

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

✓ 禁止されない

競技会外

✓ 禁止されない

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入およびまたは静脈注射は禁止される。但し、入院、外科手術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。詳細。

オプション

新しい検索

検索 >

[PDFで見る](#)[Eメールを送付](#)[質問をする](#)**検索
結果**



検索

ユーザータイプ

競技者

競技

アーチェリー

購入国

日本

検索

ビソプロロール

検索

成分のステータス

ビソプロロール (Bisoprolol)

他の成分名

ビソプロロールフマル酸塩

オプション

新しい検索

検索 >

ステータス

投与経路

投与経路にかかわらず *

競技会

× 禁止

競技会外

× 禁止

* たとえ投与する物質が禁止物質でなくとも、12時間あたり計100mLを超える静脈内注入および/または静脈注射は禁止される。但し、入院、術、または臨床検査のそれぞれの過程において正当に受ける場合は除く。[詳細](#)。

β 1が遮断されることで心拍数が落ち、落ち着いた状況でプレーすることができます。そのためアーチェリーや射撃、ダーツなどの一部の競技に関してのみ禁止となっています。

[ホーム](#) | [共有すべき事例](#) | [分析テーマ](#) | [事例から学ぶ](#) | [事例検索](#) | [English](#)

Google 提供



事業のご案内

参加薬局一覧

参加の手引き

参加登録

事例報告
ログイン

お知らせ

▼履歴はこちらから

2023.07.26 **NEW**

「共有すべき事例」2023年 No.7を公開致しました。 [PDF](#)

2023.07.13 **NEW**

2023年6月1日～30日に報告された事例を「事例検索」に公開致しました。

2023.06.30

「共有すべき事例」2023年 No.6を公開致しました。 [PDF](#)

2023.06.28

2023年5月1日～31日に報告された事例を「事例検索」に公開致しました。

2023.05.31

2023年4月1日～30日に報告された事例を「事例検索」に公開致しました。

2023.05.30

「共有すべき事例」2023年 No.5を公開致しました。 [PDF](#)

2023.04.28

2023年3月1日～31日に報告された事例を「事例検索」に公開致しました。

2023.04.27

「共有すべき事例」2023年 No.4を公開致しました。 [PDF](#)

共有すべき事例

共有すべき事例
検索



報告書

分析テーマ

事例から学ぶ

年報

分析表

本事業は、薬局から報告されたヒヤリ・ハット事例を分析し、提供することにより、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的としています。

医療事故情報
収集等事業
(薬局関係)

内服薬 ＜服用継続中＞

【処方医・医療機関の移り変わり】

■事例の詳細

医療機関Aに長期間入院していた患者が、退院時に処方された薬剤師が処方監査の際、配合錠が処方されていたことが判明し、バクタ配合錠が追加に処方された。

■推定される要因

医療機関Aでは複数の処方箋が提出されたが、医療機関Aの退院時処方箋が処方された。

■薬局での取り組み

医療機関の変更後に処方箋が提出された場合は、処方漏れなどの情報収集を行い、処方箋の記載内容と処方された薬剤の服用歴などの情報を照合し、処方された薬剤の服用状況を把握する。

事例から学ぶ

糖尿病治療剤の注射薬に関する事例 ＜調剤に関するヒヤリ・ハット事例＞

【薬剤取り違い/規格・剤形間違い】

■事例の詳細

定期処方でヒューマログ注ミリオペンが処方されたが、調製者は誤ってヒューマログミックス50注ミリオペンを取り揃えた。鑑査者が取り違いに気付き、調製し直した。

■推定される要因

忙しい時間帯であったため調製者に焦りがあり、名称や色が類似しているヒューマログ注ミリオペンとヒューマログミックス50注ミリオペンを取り違えた。

■薬局での取り組み

名称や色が類似している薬剤を把握しておく。調製者は、取り揃えた薬剤と処方箋を照合した後に鑑査に回す。

■その他の情報

販売名	ヒューマログ注ミリオペン	ヒューマログミックス50注ミリオペン
画像		

※日本イーライリリー株式会社 医療関係者向けサイトより（参照2022年12月13日）

自分にはどんな医薬品情報が必要？

- 自分の職場の特徴を考えてみましょう！

病院薬剤師ならば・・・

- ・400床以上の総合病院です
- ・精神科中心の病院です
- ・産科・婦人科の病院です

調剤薬局薬剤師ならば・・・

- ・総合病院の門前薬局です
- ・小児科クリニックの門前です
- ・店舗展開をしている薬局で、複数店舗に応援に行くこともあります

私の場合・・・

**総合病院(内科、透析、眼科、皮膚科等)の門前
高齢者施設・在宅訪問**

透析の方に臨時処方で、容量の調節が必要な薬がそのまま出されてしまうかもしれない・・・

高齢者に対する多剤併用に関する注意が必要だ！
嚥下に不安のある方もいるから、粉砕や簡易懸濁できるかも確認しておこう

目薬が複数ある時に
使う順番や間隔は
指定されていないかな

皮膚科は外用薬の塗り方の質問が多そう。配合変化に注意が必要なものもあるかな・・・

患者宅での薬の保管が、
適切な環境で行われているか

本講義のまとめ

- 多種多様な医薬品情報の特性を知り、用途に応じて使い分けよう
- 添付文書、IF、RMPを使いこなそう
- 信頼できる検索ツールを使いこなして、賢く素早く対応しよう
- 自分に必要な医薬品情報はどんなものか、あらかじめ把握しておこう
- 情報は常に更新していこう

ご清聴ありがとうございました